

●本校の実態を踏まえた学力等に関わる成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・興味・関心をもって音楽活動に取り組んでいる。 ・生き生きと表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音符、休符、記号など基礎的な内容を身に付ける必要がある。 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーの演奏に、個別指導が必要な児童がいる。

●本校の実態を踏まえた学年ごとの課題及び改善策

学年	児童の実態及び指導上の課題	具体的な授業改善策
1年生	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね意欲的に学習に取り組んでいるが、一部に消極的な児童もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい歌や身体を使った表現活動を多く取り入れる。
2年生	<ul style="list-style-type: none"> ・学習には意欲的に取り組んでいる。個人差が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の精選をし、児童にあった曲を選ぶ。 ・鍵盤ハーモニカでは、個別指導を中心に指遣いの基本の徹底を行う。
3年生	<ul style="list-style-type: none"> ・元気いっぱい歌う。リコーダー学習が始まり、興味・関心をもって取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダー演奏の基礎・基本を身に付けさせるようにする。丁寧にじっくり指導していく。
4年生	<ul style="list-style-type: none"> ・歌うことが好きで進んで学習に取り組んでいる。 ・リコーダーの指遣いの基礎が身につけていない児童がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの運指がスムーズにできるように、個別に対応していく。
5年生	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで学習に取り組んでいる。 ・響きのある声で歌えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸や発音に気を付け、響きのある歌い方で歌うようにする。
6年生	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に学習に取り組んでいる。 ・自分の思いをもって表現できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の変化を感じ取ったり、表現を工夫し創造的に歌ったりできるようにする。

●学校全体で取り組む内容

<ul style="list-style-type: none"> ・自然で無理のない声で歌えるようにする。 ・自分の思いをもって表現できるようにする。 ・鍵盤ハーモニカやリコーダーなど課題曲が全員演奏できるように指導していく。
